

整形外科に、通院又は入院中の／過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] けいついついきゅうけいせいじゅつ 頚椎椎弓形成術後の神経障害急性増悪に関する研究

[研究機関名・研究責任者名・所属、研究機関の長の氏名]
北海道大学病院・大西 貴士・整形外科、病院長 渥美 達也)

[研究の目的]

脊髄の圧迫を取る頚椎椎弓形成術という手術を問題なく施行したにも関わらず、術後に生じる神経の状態の悪化に関する発症率や要因等を検証することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

頚椎症性脊髄症、頚椎靭帯骨化症、頚椎椎間板ヘルニア等の頚髄や頚椎神経根圧迫による神経障害を有する患者さんで、2003年5月から2022年10月までの間に当院で頚椎椎弓形成術を受けた方

○利用する情報（2025年12月31日までのカルテ情報を使用させていただきます）

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、症状評価スコア）

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2024年11月頃)～2026年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道大学病院 整形外科

担当医師：大西 貴士

住所：北海道札幌市北区北15条西7丁目

電話：(011) 706-5936

FAX：(011) 706-6054